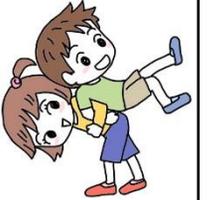


福山民報

福山民報社
福山市津之郷町
津之郷 970-1
TEL.084-952-2662
FAX084-952-2660



新婦人の会が市に要望提出

学校給食に公費補助を

物価高が直撃

「新日本婦人の会」福山支部は6月7日、物価高騰の影響を受ける学校給食への公的援助を市教育委員会に要請しました。



市議が同席しました。

要請書は「学校給食は教育の一環であり、セーフティネットの機能も有する」と指摘し、▽食料品などの値上げによって給食内容の縮減や給食費の保護者負担の増加がないよう公費補助を増やすこと、▽国際情勢によって食の供給や安全が脅かされないよう地産・国産の食材を使用することの2点を求めています。

「給食費は上げるべきではない」

要請に対し、学校保健課長は「一食分の給食費は小学校が255円、中学校が290円。物価がふくらんで今の給食費では給食がつかれない状況になっている

が、給食費は上げるべきではないと思う」との認識を示し、地方創生臨時交付金の活用を視野に調整していると明らかにしました。

また、給食の食材については「地産地消を基本として、市の直営で給食をつくっているので、いろいろな取り組みをしやすい、地元食材を通じた食育も積み重ねている」と答えました。

福山の給食は調味料にも気をつけ、いりこでダシをとり、カレーのルーなども手作り。アレルギーの代替食・除去食にもきめ細かく対応できているのは「直営だからこそ」とのことです。



今こそ給食を無料に

憲法は、ひとしく教育を受ける権利を保障し、義務教育は無償と定めています。教育の一環である給食は本来、無料にすべきです。河村市議は「日本共産党は学校給食の無料化を国会で求め、参院選の公約にもしています。市議会でも取り組めます」と話しました。

「平和でこそ商売繁盛」業者後援会の決起集会

にひさうへいさん 福山に駆けつける！

6月10日、参院選に向けて日本共産党の福山業者後援会の決起集会が開かれました。中国・四国・九州・沖縄を駆け巡る、にひさうへい前参院議員・比例予定候補が急ぎよ参加しました。

にひ前参院議員は、2018年の豪雨災害で福山の業者の声を聞き取り、復旧グループ補助金の実現など力をあわせてきました。参加者は「にひさんを必ず国会へ」と決意を固めました。



挨拶する、にひ氏(右)と市議団3人

にひさんは2004年の参院選で初当選し、2013年に再び国会へ。この間、福山に何度も駆けつけ、様々な問題を市民と一緒に取り組んできました。にひさんが国会にいてこそ、福山の声が届きます。活動の一端を振り返ります。



共謀罪の阻止を

主催 条と96条改憲ストップ福山実行委員会

「共謀罪」阻止！ 緊急福山集会

2017年



鞆の浦の架橋計画を調査

2010年、鞆の海上から



「福山道路」計画の調査

2004年